

町内のスポーツ選手が大活躍

九州大会へ出場して躍動

本町の若い選手たちが、県内をはじめ九州各地で開催された大会に出場し、輝かしい成績を収めました。

今回は、スポーツ少年・少女とその成果をご紹介します。将来の活躍が期待されます。



上右：水泳の田上選手
上中：空手の霍本選手
上左：陸上の岡崎競技者
下右：卓球の柴田選手
下左：柔道の西本選手

霍本萌選手

(上豊内区・九州学院高3年)

7月7日(土)～8日(日) 沖縄県で行われた全九州高等学校体育大会・全九州高等学校空手道競技大会の団体組手に、霍本選手が同高のメンバーとして出場しました。

霍本選手は「優勝を目指していましたが、準々決勝でわずかの差で負けてしまい悔しかったです。今後は甲佐町でオリンピックの競技にもなった空手の普及に貢献したい」と話しました。

柴田涼成選手

(糸田区・白旗小3年)

7月7日(土)・8日(日) 沖縄県で行われた第32回全国ホープス南日本ブロック大会・第23回全九州卓球選手権大会のカブ男子シングルの部に、柴田選手が県代表として出場し活躍しました。

柴田選手は「最初は緊張していましたが、1回戦に勝ったことで、楽しく戦えました」と話し、「全国大会出場とベスト8進出が目標です」と今後の抱負を述べました。

田上大翔選手

(下横田区・ルーテル高3年)

7月14日(土)～16日(月) 熊本市で行われた全九州高等学校水泳競技大会に、田上選手が出場しました。

田上選手は個人の50メートル・4×200メートルフリーリレーにルーテル高のメンバーとして出場し、リレーでは同高の5位入賞に貢献。「九州大会は自己ベストが出て良かったです。個人ではあと0.3秒標準記録に届かず悔しかったです」と話しました。田上選手は、8月に東海地方で行われるインターハイにリレー2種目で出場します。「最後のインターハイなので、悔いの残らないように自己ベストでがんばりたいです」と意気込んでいます。

岡崎亮競技者

(下横田区・開新高3年)

6月14日(木)～17日(日) 沖縄県で行われた南九州高等学校陸上競技対校選手権大会に、岡崎競技者が1500メートルに出場しました。

岡崎競技者は県高校総合体育大会で3位に入賞し、県代表として同大会に出場。「思うように力が出せず、いい成績が残せなかったため、次は駅伝に向けて気持ちを切り替えてがんばります」と話しました。

西本月渚選手

(仁田子区・甲佐小4年)

6月30日(土)・7月1日(日) に久留米市で行われた九州少年柔道大会に西本選手が県代表として出場し、活躍しました。

西本さんは「九州大会に出場できたことはいい経験になりました。来年も出場して1回でも多く勝てるようになりたいです」と話し、「先生の教えをよく聞いて、出場する全ての大会でメダルを取りたいです」と抱負を述べました。

講座「子どもたちに民具を伝える」

民具を次代に伝えるために

民具は、私たちの暮らしや仕事の移り変わりを伝える大切な文化財です。

町教育委員会と県博物館ネットワークが主催する講座「子どもたちに民具を伝える」が

6月に開講しました。本講座では、町民俗資料館が収蔵する民具の展示制作を通して、次代を支える子どもたちに民具を伝えていく意味や方法について考えます。

第1回は民具の歴史や定義などの入門講座を行いました。



本講座は、宮内地区社会教育センター（旧宮内小学校）で、平成31年3月まで、各月の第3火曜日（ただし、3月は第2火曜日）の午後1時30分から午後3時30分まで開催されています。受講料は無料です。受講希望者は、町教育委員会社会教育課にご連絡ください。



第2回は町民俗資料館に収蔵する民具を刷毛や布で丁寧にクリーニングしました。その後、民具の名称や寸法などを調べて、台帳に記入していきます。今後は、展示制作の作業を行っていきます。



～「重兵衛犁」を探しています～

重兵衛犁（じゅうべえすき）は、幕末から上早川で作られていた甲佐犁とも呼ばれる犁です。丈夫で使いやすかったので、非常に評判になりました。昭和に入り屋号を東洋社とし、生産する犁「日の本号」は全国に出荷され、日本を代表する農機具メーカーの1つとなりました。日本の犁の歴史を語る上で重要な重兵衛犁ですが、残念なことにこの犁の実物が確認されていません。

お心当たりの方は、町教育委員会社会教育課にご連絡をお願いします。



▲重兵衛犁（へらの上部は欠けています）

民具を次の世代に伝えていくために

県博物館ネットワークセンター
國本信夫主幹



高度経済成長期以前に普通に使っていた道具のほとんどが、今では目にすることがなくなっています。しかし、それらの道具は私たちがどのように仕事をし、暮らしてきたかを伝える貴重な文化財です。これらをきちんと残し、次の世代に伝えていくためにこの講座を始めました。皆さんの参加をお待ちしています。

●お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447